

拝啓、愛しい方へ

こんにちは姉さん。蓮です。

俺から急に手紙が来て驚きましたか？

俺のことを今も気にしてくれているのかはわからないけれど、俺の体調も落ち付いてきたし、色々話したい事もあったから手紙を書くことにしました。

あれから随分と時が経ちましたね。

姉さんは今、どうしているのでしょうか。

売り飛ばされ、好きでもない男に身体を売り、そして俺に捕らわれた。

そんな日々から解放されて、ほっとしていることでしょうね。

姉さんは今、幸せですか？

姉さん、笑っていると良いな。

俺は姉さんから遠く離れたこの場所で、今でも姉さんを思っています。

あなたを酷い目に合わせたのに、こんなことを書くのはどうかと思うけど……。

俺は本当に姉さんを愛しているんです。

思いが過ぎてあなたを監禁してしまうほどに。

あのことは今ではなんて馬鹿げたことをしたのだろうと思っています。

でも、あの時はああすることが一番だと思ったんです。

ああすることで姉さんが手に入ると。俺だけを愛してくれると、本当に信じていました。

あれもアヘンの影響だったのでしょうか。

ああ、そういえば俺は姉さんにも煙草と称してアヘンを吸わせたことがありましたね。

すみません。

身体に影響は出ていませんか？

そのことも、心配しています。

あの時の俺はどうかしていました。

でも、姉さんを閉じ込め、この腕の中で愛した日々は、愛おしく、とても幸せだったとも思うんです。

一瞬でも、姉さんを俺だけのものにできてよかったですと……そう思う俺は心が歪んでいるの

でしょうか。

それとも、まだ薬が抜けていないのか……。

今の俺にはまだ判断ができません。

でも姉さんはあの時俺に監禁され、自由を奪われ、とても怖い思いをしましたよね。

満が来なかつたら、どうなっていたか。

姉さんと離れる原因を作った満は憎いけれど、あの時姉さんを見つけて、助け出してくれてほっとしている自分もいるんです。

自分でもよくわからない不思議な感情です。

そうそう。

知っていると思うけど、俺はあの日、監禁罪で警察に捕まるかと思ったけれど、今もまだ病院でアヘン中毒の治療を受けています。

薬を抜くのは思ったよりも大変で、自分でもこんなに薬に依存していたのかと驚くほどです。

でも、しっかり治療して、また前の俺に戻れるように頑張るつもりです。

姉さんにまた会いたいから。

今度は、薬に頼らず、まっすぐな自分で姉さんにこの想いを伝えたい。

姉さんに愛してもらえるか不安だけど、それでもまっすぐに愛して、俺の想いが本当だつてことを伝えたい。

それから、俺達の子供にも。

姉さん。

俺がこの事を知っていることに驚いているかもしれない、どうして知っているかも書いておきますね。

実はこの前、満から手紙が来たんです。

そこに俺が入院してから今日までのことが全て書かれていました。

姉さんが俺との子供を産んだこともね。

子供のことを知った時はすごく驚きました。

満が俺を元気づけようとして嘘をついているんじゃないかって疑ってしまうくらいにね。

でも、すぐにそんなことは無意味だと気付いて、あの手紙に書かれていることは本当だと信じることにしたんです。

俺と姉さんだけで過ごしたあの愛しい日々の中で、姉さんは身ごもり、そして俺が入院したあと産む決意をしてくれたんですね。

正直、姉さんが産む決意してくれたことにもすごく驚きました。  
だって姉さんは俺に怯えていると思っていたから。  
俺を憎んでいると思っていたから……。  
それなのにどうして……。

ねえ姉さん、どうして俺の子を産もうと思ったんですか？  
どうして産んでくれたんですか？

姉さんからの言葉を聞かないと  
姉さんも俺を愛してくれていたのかなって、  
俺達の子供を望んでくれていたのかなって期待してしまいます。

だから治療を終えて罪を償ったら、少し怖いけれど、改めて姉さんの気持ちを聞きたいです。

ねえ、子供は元気に育ってますか？  
想像しかできないけど、姉さんの子供ならすっごく可愛いんだろうな。  
小さくてふわふわしてて、良い匂いがするんだろうな。  
抱きしめたら、どんな声で笑うんだろう。

それにしても姉さんがお母さんかあ。  
なんだか不思議な気持ちだ……ってそうか、俺もお父さんなのか。  
お父さん、お父さん……。  
なんかいい響き。  
俺、お父さんになったんですね。

俺達の子供は、俺のことお父さんって言ってくれる日は来るのでしょうか？  
そんな日が来るといいなあ。

のんきなこと言っててすみません。  
姉さんと一緒に満も養育には手を貸してくれているみたいだから、きっと大丈夫だと思うけど、子育てってやっぱり大変ですよね。

ああ、ここを出たら満にもちゃんとお礼と、騙したことのお詫びを言わないといけませんね。

あいつにも酷い事をたくさん言ってしまったのに、俺と姉さんの子供の面倒を見てくれて、感謝しかありません。

俺は2人に迷惑をかけてばかりですね。

情けなくて、消えてしまいたくなります。

でも、弱い自分に負けてはいけませんよね。

姉さんにも満にもたくさん謝って、たくさんありがとうを言わないといけないんだから。

でも、俺はまだしばらく治療が必要みたいです。

姉さん。俺の子供でもあるのに、子育てを手伝えなくてすみません。

不安な思いをしている時に側にいてあげられなくてごめんなさい。

きっと姉さんの今の生活は想像もできないくらい大変なんでしょうね。

でも、大変だけど、すごく幸せで、素敵な毎日を過ごしているんでしょうね。

俺も早くそこに混ざりたいです。

陽だまりの中で、姉さんと子供と、満と4人で、またなんてことのない話で笑い合いたい。

許されるのなら、失ってしまったあの楽しい日々を、また重ねたい。

姉さんの手を握って……。

だから、必ず会いに行きます。

それから、これからは姉さんも俺達の子供も、まっすぐに愛するって誓います。

今度こそ、俺は愛し方を間違えません。

そしたら、僕と——いや、これはちゃんと会って言うべきですね。

人生でとても大事な言葉だから。

姉さんに伝える日が楽しみです。

その日のためにも真面目に治療しないといけませんね。

また元の俺に戻れるって信じていてね、姉さん。

姉さんにだけは、この気持ちを疑われたくないんです。

だって治療は苦しくて辛いことも多いけれど、姉さんたちのことを考えると力が出て耐え

られるから。

だからこれからも姉さんと子供のことを考えて、頑張ります。

姉さんも応援してくれているといいな。

ああ、手紙を書いていたら姉さんに会いたくて会いたくて、胸が苦しくなってきました。

早くこの腕で姉さんを抱きしめたい。

会いたいです。

心から、姉さんを愛しているんです。

姉さんへの思いを書き出したら止まらなくなりそうだから、今日はこの辺にしておきますね。

また調子のいい日に手紙を書きます。

できれば姉さんも返事をくれると嬉しいな。

姉さんからの手紙、楽しみに待っていますね。

ああ、早く会いたいな。姉さんと、僕と姉さんの可愛い子に——。

敬具